

一 般 質 問 通 告 書

令和 5年11月 2日

議 会 議 長 様

議席番号 6 番

議員氏名 栗 原 偉 憲

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 行財政改革の推進を	9月議会にて町の決算書を拝見させていただきました。人口と税収が減っていく中、新規事業はじめ、今の住民サービスを維持するためには、2元代表制である執行部と私たち議員は、高いコスト意識をもった事業の見直しが大切と感じました。そこで、行財政の観点からまずは、町が歳出として交付する補助金について着目しました。町は、令和4年度実績としてそれぞれ額は異なりますが、42団体に補助金を支出しています。もちろん目的、基準、審査に基づき、支出し、その効果があり、新規、また毎年更新されていると考えます。 そこで、そのうちの一つ、公益社団法人杉戸町シルバー人材センターについて、以下伺います。 (1) 毎年同じような金額を補助金として支出しているが、金額を決定する基準は。 (2) 約2億円近い完成工事高があるにもかかわらず、補助金を支出しないと運営がままならない理由は。 (3) 町は、公益社団法人杉戸町シルバー人材センターから提出される補助金積算根拠について、どのように確認しているのか。 (4) 今後、公益社団法人杉戸町シルバー人材センターのあり方、高齢者の就業支援の展開について、どのように考えているのか。	町長 副町長 高齢介護課長 産業振興課長 担当課長

11月 2日 午前・午後 0時00分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 働き方改革の現状は	2024年民間企業では、建設業、トラック・バス・タクシードライバー及び医師の「働き方改革」を進めるため、時間外労働の上限規制が適用となります。民間企業と比較すると、公務員の働き方改革の実現には難しさがありますが、十分に進んでいるとはいえない現状があると思いますが、住民サービスを行う公務員ほど財政上の観点からも必要と考えます。そこで、1つの指標として町職員の時間外労働を挙げつつ、以下伺います。 (1) 時間外労働の定義と過去5年の結果を踏まえ、時間外労働削減についての取組はどうなっているのか。 (2) 令和4年度は、どのように適正な定員管理による職員配置をしたのか。 (3) フレックスタイム制、テレワークは、どのような状況か。 (4) DXと行政組織運営は一体であると考えますが、導入はいつからすすめるのか。 (5) 女性管理職の占める割合は、他市町と比較してどのような状況か。	町長 副町長 総務課長 デジタル推進室長 担当課長
3. 町長公約事業の進捗は	令和5年10月改訂版の町長公約事業に係る工程一覧表に関連して、以下伺います。 (1) 「中核病院を東武動物公園駅周辺に誘致」政策に関し、9月議会以降実施した業務内容は。 (2) 「埼玉東部に誘致される大学農学部との連携」政策に関し、情報収集の内容は。 (3) 「企業立地戦略室を創設」するとしている効果的な組織体制の見直しの結果は。	町長 副町長 健康支援課長 産業振興課長 総務課長 担当課長